



2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社

コード番号 7287

URL <https://www.nippon-seiki.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長
社長執行役員（氏名） 佐藤 浩一

問合せ先責任者（役職名） 事業管理本部財務統括部
経理部シニアマネジャー（氏名） 金子 基樹（TEL）0258(24)3311

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半 期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期 第1四半期	56,212	1.9	△3,296	—	△1,347	—	△2,374	—	△2,475	—	12,293	—
2022年3月期 第1四半期	55,190	69.9	188	—	776	—	△310	—	△472	—	211	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△41.04	△41.04
2022年3月期第1四半期	△7.84	△7.84

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	350,877	205,750	196,585	56.0
2022年3月期	329,553	194,874	186,257	56.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属 する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	247,000	10.5	2,000	—	700	—	11.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	60,907,599株	2022年3月期	60,907,599株
------------	-------------	----------	-------------

- ② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	583,816株	2022年3月期	584,051株
------------	----------	----------	----------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	60,323,831株	2022年3月期1Q	60,305,699株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する論旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(報告企業)	11
(作成の基礎)	11
(重要な会計方針)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、各国で新型コロナウイルスによる行動制限が緩和され、世界的に経済活動の正常化の動きがみられたものの、中国のゼロコロナ政策から来るロックダウンによるサプライチェーンの混乱と旺盛な半導体需要に対する供給不足とが相まって、各地で自動車の生産停滞・納期延伸が長期化しております。物流の停滞による物流コストの上昇、部品材料等の値上げ傾向も継続しており、引き続き先行き不透明な厳しい状況が続いております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は、56,212百万円(前年同四半期比1.9%増)、営業損失は、3,296百万円(前年同四半期は188百万円の営業利益)、親会社の所有者に帰属する四半期損失は、2,475百万円(前年同四半期は472百万円の親会社の所有者に帰属する四半期損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

車載部品事業は、四輪車用計器等が増加し、売上収益は43,704百万円(前年同四半期比3.7%増)となりましたが、営業損失は3,287百万円(前年同四半期は88百万円の営業利益)となりました。

民生部品事業は、オフィス用機器コントローラー等が増加し、売上収益は3,603百万円(前年同四半期比14.0%増)、営業損失は120百万円(前年同四半期は196百万円の営業損失)となりました。

樹脂コンパウンド事業は、樹脂材料の販売が減少し、売上収益は2,043百万円(前年同四半期比19.0%減)、営業利益は41百万円(前年同四半期比71.3%減)となりました。

ディスプレイ事業は、LCD製品が減少し、売上収益は277百万円(前年同四半期比35.5%減)、営業損失は230百万円(前年同四半期は197百万円の営業損失)となりました。

自動車販売事業は、新車販売等が減少し、売上収益は5,019百万円(前年同四半期比10.3%減)、営業利益は139百万円(前年同四半期比25.8%減)となりました。

その他は、情報システムサービス等が増加し、売上収益は1,563百万円(前年同四半期比16.3%増)となりましたが、営業利益は169百万円(前年同四半期比33.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産については、棚卸資産、営業債権及びその他の債権の増加等により、前連結会計年度末と比較して21,323百万円増加し、350,877百万円となりました。

負債については、借入金の増加等により、前連結会計年度末と比較して10,446百万円増加し、145,126百万円となりました。

資本については、その他の資本の構成要素等が増加し、前連結会計年度末と比較して10,876百万円増加し、205,750百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日発表の業績予想を据え置いております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2022年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	24,796	29,258
営業債権及びその他の債権	40,502	46,172
その他の金融資産	78,001	82,478
棚卸資産	69,577	78,407
その他の流動資産	8,991	7,390
流動資産合計	221,870	243,708
非流動資産		
有形固定資産	67,125	68,036
のれん及び無形資産	8,097	7,746
営業債権及びその他の債権	455	490
その他の金融資産	27,931	27,444
繰延税金資産	3,193	2,693
その他の非流動資産	879	757
非流動資産合計	107,683	107,168
資産合計	329,553	350,877

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2022年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	40,432	41,796
借入金	56,047	63,284
その他の金融負債	1,897	2,111
未払法人所得税等	1,315	1,013
短期従業員給付	4,817	4,810
引当金	778	723
その他の流動負債	1,329	1,178
流動負債合計	106,618	114,919
非流動負債		
借入金	13,084	15,847
その他の金融負債	3,064	2,628
長期従業員給付	4,091	4,259
引当金	184	207
繰延税金負債	7,331	6,982
その他の非流動負債	304	281
非流動負債合計	28,061	30,206
負債合計	134,679	145,126
資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	4,438	4,441
利益剰余金	149,946	146,264
自己株式	△1,014	△1,014
その他の資本の構成要素	18,392	32,399
親会社の所有者に帰属する 持分合計	186,257	196,585
非支配持分	8,616	9,165
資本合計	194,874	205,750
負債及び資本合計	329,553	350,877

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上収益	55,190	56,212
売上原価	△46,298	△50,183
売上総利益	8,892	6,029
販売費及び一般管理費	△8,719	△9,455
その他の収益	156	164
その他の費用	△140	△35
営業利益又は損失(△)	188	△3,296
金融収益	629	1,996
金融費用	△42	△47
税引前四半期利益又は損失(△)	776	△1,347
法人所得税費用	△1,086	△1,027
四半期損失	△310	△2,374
四半期損失の帰属		
親会社の所有者	△472	△2,475
非支配持分	162	101
四半期損失	△310	△2,374
1株当たり四半期損失		
基本的1株当たり四半期損失	△7.84	△41.04
希薄化後1株当たり四半期損失	△7.84	△41.04

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期損失	△310	△2,374
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない 項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の利得及び損失	144	△278
純損益に振り替えられることのない 項目合計	144	△278
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	377	14,946
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	377	14,946
税引後その他の包括利益	521	14,667
四半期包括利益	211	12,293
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	12	11,531
非支配持分	199	762
四半期包括利益	211	12,293

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の利得及び損失	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	4,455	157,449	△1,045	7,542	—
四半期包括利益						
四半期損失(△)	—	—	△472	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	144	—
四半期包括利益合計	—	—	△472	—	144	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,206	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	4	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	0	—	—
所有者との取引等合計	—	4	△1,206	0	—	—
期末残高	14,494	4,459	155,770	△1,045	7,686	—

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△3,672	3,869	179,222	7,307	186,530
四半期包括利益					
四半期損失(△)	—	—	△472	162	△310
その他の包括利益	341	485	485	36	521
四半期包括利益合計	341	485	12	199	211
所有者との取引等					
配当	—	—	△1,206	△112	△1,318
株式に基づく報酬取引	—	—	4	—	4
自己株式の取得	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	0	—	0
所有者との取引等合計	—	—	△1,202	△112	△1,314
期末残高	△3,331	4,354	178,033	7,393	185,426

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の利得及び損失	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	4,438	149,946	△1,014	7,533	—
四半期包括利益						
四半期損失(△)	—	—	△2,475	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△278	—
四半期包括利益合計	—	—	△2,475	—	△278	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,206	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	3	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	0	—	—
所有者との取引等合計	—	2	△1,206	0	—	—
期末残高	14,494	4,441	146,264	△1,014	7,254	—

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	10,858	18,392	186,257	8,616	194,874
四半期包括利益					
四半期損失(△)	—	—	△2,475	101	△2,374
その他の包括利益	14,285	14,006	14,006	660	14,667
四半期包括利益合計	14,285	14,006	11,531	762	12,293
所有者との取引等					
配当	—	—	△1,206	△213	△1,420
株式に基づく報酬取引	—	—	3	—	3
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	0	—	0
所有者との取引等合計	—	—	△1,203	△213	△1,416
期末残高	25,144	32,399	196,585	9,165	205,750

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は損失(△)	776	△1,347
減価償却費及び償却費	2,699	3,029
減損損失	66	—
受取利息及び受取配当金	△436	△607
支払利息	42	47
固定資産売却損益(△は益)	26	△3
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	2,968	△3,001
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,662	△5,598
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△1,448	△2,065
引当金の増減額(△は減少)	△45	△55
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	119	56
為替差損益(△は益)	△186	597
その他	3,196	2,322
小計	5,115	△6,625
利息及び配当金の受取額	367	548
利息の支払額	△50	△65
法人所得税の支払額	△870	△1,290
その他	△60	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,500	△7,434
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,498	4,316
有形固定資産及び無形資産の取得による 支出	△1,456	△2,441
有形固定資産及び無形資産の売却による 収入	60	49
投資有価証券の取得による支出	△31	△65
貸付金の回収による収入	1	1
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得 による支出	△120	—
その他	△1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,046	1,861

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,300	7,600
長期借入れによる収入	3,000	5,000
長期借入金の返済による支出	△6,435	△1,585
リース負債の返済による支出	△521	△553
非支配持分への配当金の支払額	△165	△509
自己株式の純増減額(△は増加)	0	△0
配当金の支払額	△1,206	△1,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,628	8,745
現金及び現金同等物に係る換算差額	31	1,288
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,141	4,461
現金及び現金同等物の期首残高	41,650	24,796
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,509	29,258

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(報告企業)

日本精機株式会社(以下「当社」という。)は日本国に所在する企業です。当第1四半期連結会計期間(2022年4月1日から2022年6月30日まで)及び当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年6月30日まで)の要約四半期連結財務諸表は、当社及びその子会社(以下「当社グループ」という。)から構成されております。当社グループは車載部品事業、民生部品事業、樹脂コンパウンド事業、ディスプレイ事業、自動車販売事業を主な事業としております。

(作成の基礎)

(1) IFRSに準拠している旨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、国際会計基準第34号「期中財務報告」に準拠して作成しております。当社は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たしているため、同第93条の規定を適用しております。

(2) 測定の基礎

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、公正価値で測定される特定の金融商品等を除き、取得原価に基づき計上しております。

(3) 機能通貨及び表示通貨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円(百万円単位、単位未満切捨て)で表示しております。

(重要な会計方針)

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。なお、当社及び一部の国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から、グループ通算制度を適用しております。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	要約四半 期連結損 益計算書 計上額 (注)3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	ディスプ レイ事業	自動車 販売事業	計				
売上収益										
外部顧客への売上収益	42,134	3,161	2,522	429	5,598	53,846	1,343	55,190	—	55,190
セグメント間の 内部売上収益 又は振替高	—	—	324	—	1	326	2,565	2,891	△2,891	—
計	42,134	3,161	2,847	429	5,600	54,173	3,908	58,082	△2,891	55,190
セグメント利益又は 損失(△)	88	△196	144	△197	187	27	253	280	△92	188
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	629
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△42
税引前四半期利益又は 損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	776

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△92百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	要約四半 期連結損 益計算書 計上額 (注)3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	ディスプ レイ事業	自動車 販売事業	計				
売上収益										
外部顧客への売上収益	43,704	3,603	2,043	277	5,019	54,648	1,563	56,212	—	56,212
セグメント間の 内部売上収益 又は振替高	—	—	360	—	1	362	2,674	3,036	△3,036	—
計	43,704	3,603	2,404	277	5,021	55,011	4,237	59,249	△3,036	56,212
セグメント利益又は 損失(△)	△3,287	△120	41	△230	139	△3,457	169	△3,287	△8	△3,296
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,996
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△47
税引前四半期利益又は 損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△1,347

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△8百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。